

ラグビーワールドカップ2019™日本大会 大会報告

令和元年11月29日



文部科学省

MEXT

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

ラグビーワールドカップ2019™ 日本大会結果

RWC2019全体を通じて

台風19号による試合の中止、選手による暴行事件等や外国人観客のフィールドへの侵入事件などが発生したものの、日本チームの決勝トーナメント進出などの影響もあり、国内はもとより、世界中から関心と注目を集め、「一生に一度」と呼ばれた大会は成功を収めた。

RWC概要

9月20日～11月2日までの45日間、20チームが12会場で45試合（3試合中止）を戦った。

南アフリカの優勝

日本の決勝トーナメント進出



RWC2019大会結果

○観客動員数

延べ170万4,443人、1試合の平均観客数37,877人（ともに中止となったプール戦3試合を除く。）

最多観客動員数は、決勝のイングランド対南アフリカ戦の70,103人で、同会場の歴代最多動員数を記録

○外国人比率：観客の約3割、約50万人が来場した。

○ファンゾーン入場者数（速報値）：113万7千人

○ボランティア数：1万3千人

○参加チームとの交流：

- ・参加チームが各地でキャンプ等を実施し、住民らがおもてなし。スタジアムの応援に選手らが反応した各チームの「おじぎ」が印象的。
- ・台風19号の影響で釜石市での試合が中止になったにも関わらず、カナダ代表がボランティア、ナミビア代表が市民交流等を自発的に実施。

発生事案、運営における対策及び課題



発生事案

台風19号の直撃による試合の中止

チケット不正転売

持込禁止物品の変更

火災関連事案

外国人による諸問題

サイバー攻撃

観客のフィールド侵入事案

運営における対策及び課題

関係者相互の情報共有と連絡調整

チームセキュリティ管理

アクセス管理の徹底

外国人・インフラ対策

警備ガイドラインによるセキュリティ
ポリシーの徹底

ドローン対策